【1996年試験問題】

以下の問に答えなさい。ただし次の数値を用いてよい。

プランク定数 h=6.63 × 10^{-34} Js、 電子の質量 m_e=9.11 × 10^{-31} kg、 光速度c=3.00 × 10^{8} ms⁻¹、リュードベリ定数R=1.097 × 10^{7} m⁻¹

問1。 水素原子からの発光は、可視部に、長波長側から順に、赤(=656 nm)、青 (= X nm)、紫(=434 nm)などの成分を含み、これらはバルマー系列として次式のようにまとめることができる。

 $\frac{1}{\lambda}=\mathrm{R}\,(\frac{1}{2^2}-\frac{1}{n^2})$ (nは整数)。 ここで、Rはリュードベリ定数である。 次の値を計算しなさい。

- (a) 青色成分の波長、X の値(単位はnm)。
- (b) 水素原子のイオン化エネルギー(単位はJ)。
- 問 2 。 He_2^+ および He_2^{2+} における結合次数を求めなさい。またどちらの分子の解離 エネルギーが大きいか説明しなさい。
- 問3。 (a) アセチレン、エタン、エチレン、ベンゼンそれぞれの炭素に見られる混成 の種類を述べなさい。
 - (b) 上記4分子を、その隣接炭素間の結合距離の短い順に並べなさい。
- 問 4。 (CH=CH-) $_{\rm K}$ のような非局在 電子を持つ鎖状分子をポリエンと呼んでおり、各 2 重結合ごとに 2 個の 電子が存在し、これらはポリエン内を自由に運動している。 上記の 2 重結合をK個持つポリエンを、長さが 2KD (D はCCの結合距離程度) の一次元の箱の中の粒子模型で近似する。次のものを、 ${\rm m}_{\rm e}$, ${\rm h}$, ${\rm c}$, ${\rm K}$, ${\rm D}$ などの記号で表わしなさい。 (この模型では長さが a の場合の軌道準位は ${\rm E}_n = \frac{h^2 n^2}{8 m_e a^2}$ n=1,2,3 .. で与えられる。)
 - (a) 最高被占軌道(電子の入っている軌道のうち一番エネルギーの高いもの)の軌道 エネルギー。ただし、各分子軌道には 電子が2個まで入る。
 - (b) このポリエンが吸収する光のうちでもっとも長い波長。